

平和創造 ワークショップ

ナジャ&メグ TALK+LIVE モザンビークの今



開催日時：2024年9月12日（木）

15:00 ~ 15:45 モザンビークの今

榎本恵 氏（モザンビークいのちをつなぐ会）

15:45 ~ 16:30 学生スタッフとの対話

ファシリテーター：白戸圭一 教授（立命館大学国際関係学部）

16:30 ~ 17:00 ギター公演

Nadia

開催場所：国際平和ミュージアム2Fピースコモンズ、エントランスホール

参加無料自由・ただし入館料が必要



モザンビークの
いのちをつなぐ会
Bridge for lives in Mozambique



立命館大学国際平和ミュージアム
Kyoto Museum for World Peace, Ritsumeikan University

平和創造 ワークショップ

平和をつくるために、私たちに何ができる
でしょうか。モザンビークの今を知り、
当館学生スタッフ、会場のみなさんとの
対話を通じて考えます。



一般社団法人モザンビーク
いのちをつなぐ会
代表

えのもと めぐみ
榎本 恵

アフリカ、モザンビークでの資源開発、搾取と
貧困の問題を目の当たりにし、**2013年**モザン
ビークいのちをつなぐ会を設立（**2018年**一般
社団法人（非営利）化）。最貧地域とされるモ
ザンビーク北部の農村地区に事務所を設置、教
育環境を充実させ悪循環を断ち切るため、基礎
教育を充実させる「寺子屋」を建設する。教育、
公衆衛生の整備等、地域社会に根ざした活
動を続ける。



立命館大学
国際関係学部教授

しらと けいいち
白戸 圭一

1970年生まれ。毎日新聞社でヨハネスブルク
特派員、ワシントン特派員などを歴任。三井物
産戦略研究所欧露中東アフリカ室長などを経て
2018年より現職。『ルポ資源大陸アフリカー
暴力が結ぶ貧困と繁栄』（東洋経済新報社、朝
日文庫）など著書多数。京都大学アフリカ地域
研究資料センター特任教授、ササカワアフリカ
財団理事などを兼務。



一般社団法人モザンビークいのちをつなぐ会
ディレクター

Nadja (ナジャ)

1987年内戦下のモザンビークで生まれる。**2015**
年より日本、欧州での公演を開始。モザンビーク
に伝統的に伝わる歌や、スラムでの日々の暮らし
などマコンデ語、スワヒリ語、ポルトガル語の歌
詞で自身の体験を綴った音楽を制作、モザンビーク
の現状を伝える公演を続ける。**2019年**ペンパ
青年協同組合を立ち上げる。

お問い合わせ

立命館大学国際平和ミュージアム

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL 075-465-8151

FAX 075-465-7899

ウェブサイト <https://rwp-museum.jp>

インスタグラム https://www.instagram.com/rwp_museum_1992/

ウェブサイト



インスタグラム

